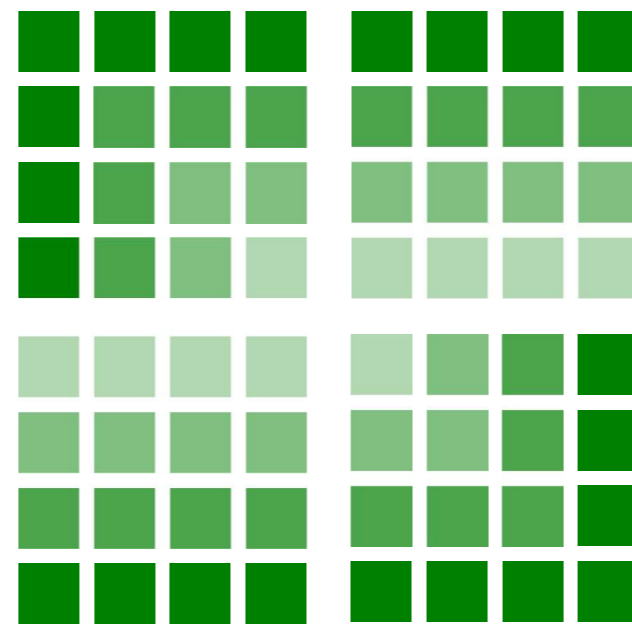


広域連携による市町村事務の
共同実施モデル構築業務

概要版業務報告書



令和8年3月

守 谷 市

1 業務概要

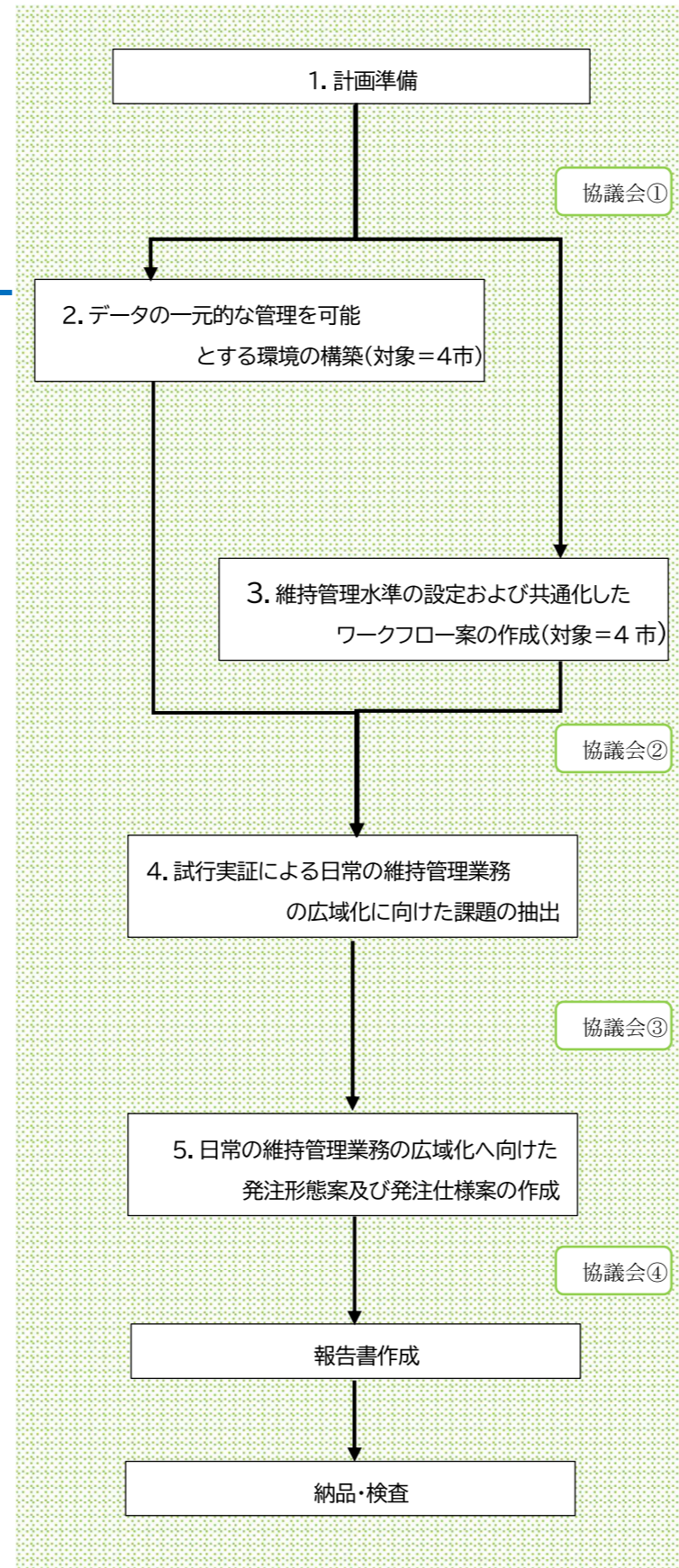
技術職員の担い手確保や維持管理コストの抑制に向け、本業務では守谷市、常総市、坂東市、つくばみらい市の周辺自治体と連携した群マネ（地域インフラ群再生戦略マネジメント）の推進及びデジタル技術活用による効率化された日常の道路維持管理業務への転換を進める上での課題を、自治体へのアンケート調査やシステムの試行などを通じて検証し、解決策を検討した。

2 データの一元的な管理を可能とする環境の構築

実施項目	実施内容	イメージ図
2.1 システム導入状況及びデータ項目の把握	日常の道路維持管理に関するシステムの導入状況及び導入システムのデータ項目をアンケート調査、システム確認、ヒアリング調査で把握	アンケート調査、システム確認、ヒアリング調査
2.2 試行環境の項目整理	データ項目を共通化し試行環境を構築するため、各市導入システムの項目を網羅し、日常の道路維持管理業務に関する項目を整理	Aシステム項目：××、Bシステム項目：■■、1つに集約、〈試行環境のデータ項目〉
2.3 試行環境の構築	試行実証を実施するため、2.2の結果を反映した上で、日常における道路維持管理データの登録支援及び収集したデータの一元管理を可能とする環境を構築	試行環境の構築

3 維持管理水準の設定および共通化したワークフロー案の作成

実施項目	実施内容	イメージ図
3.1 維持管理水準の把握	維持管理事業者へ委託することを想定し、日常の道路維持管理業務における維持管理水準の統一化を検討するため、各市の維持管理水準をヒアリング調査、協議会、アンケート調査で把握	ヒアリング調査、協議会、アンケート調査
3.2 現行のワークフローの把握及びモデルワークフロー（案）の作成	広域化による共同事務処理を実施するため、各市における日常の道路維持管理業務をアンケート調査し、共通・相違点を整理した上でモデルワークフロー（案）を作成	アンケート調査（現行のワークフロー）、ワークフローの統一、モデルワークフロー（案）の作成



本業務の検討フロー

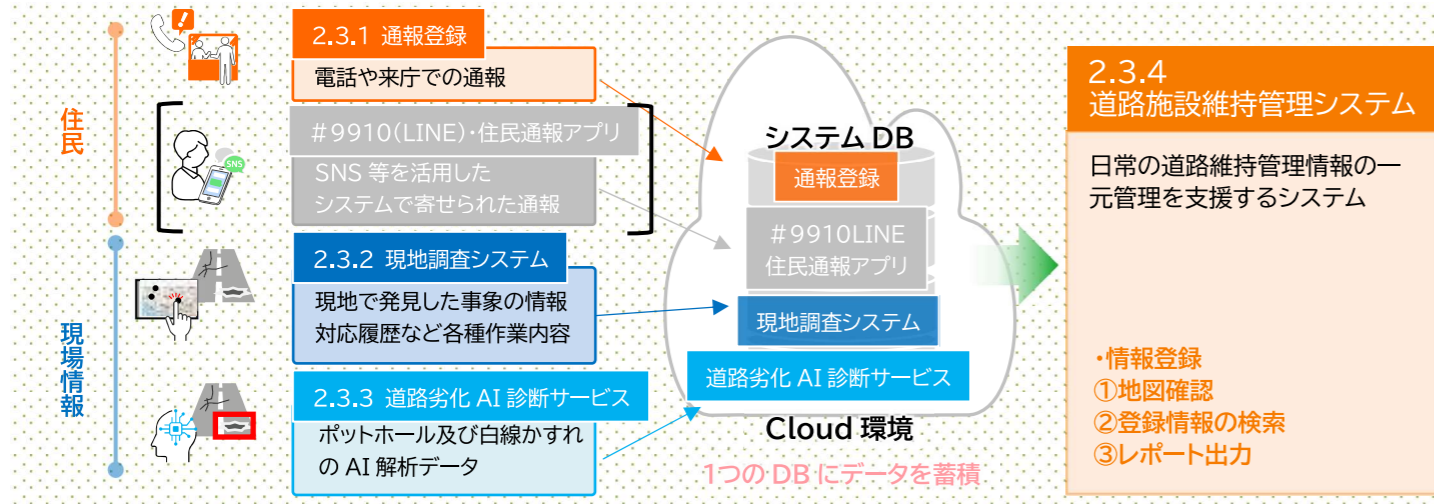
4 試行実証による日常の維持管理業務の広域化に向けた課題の抽出

実施項目	実施内容	イメージ図
4.1 試行実証の実施	2.3で構築したシステムの利用及び3.2で作成したモデルワークフロー（案）の試行を検証するため、試行実証を実施	構築システムの利用、モデルワークフロー（案）の試行、試行実証
4.2 課題の抽出及び対応方針の検討	モデルワークフロー（案）及び広域化におけるシステムの課題、要望をアンケート調査と協議会で把握し、対応方針を検討	アンケート調査、協議会、対応方針

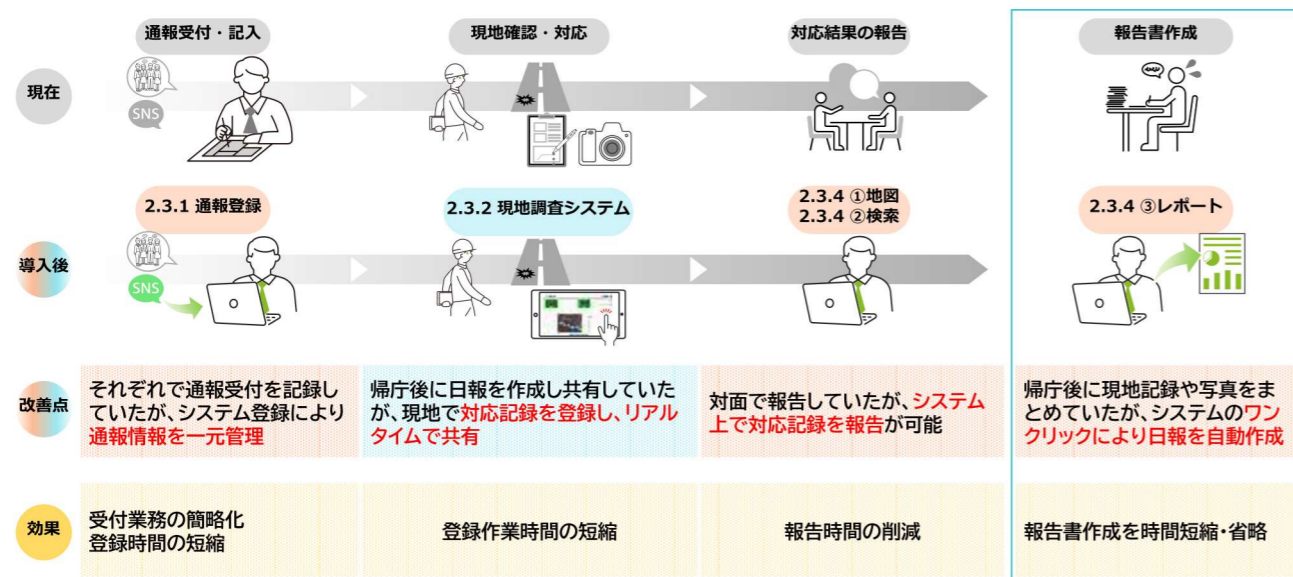
5 日常の道路維持管理業務の広域化に向けた発注形態及び発注仕様案の作成

実施項目	実施内容	イメージ図
5.1 連携自治体の検討	広域連携を実施する自治体を検討	連携自治体（A市、B市、C県）
5.2 ワークフローの統一	モデルワークフローとの差分を確認し、連携自治体のモデルワークフローを修正	チェックリスト、⑥補修対応後、報告書作成しますか。、ワークフローを修正
5.3 共同利用システムの発注形態の検討	発注形態（案）を参考に、連携自治体内で検討	A市、B市、代表自治体が発注
5.4 共同利用システム構築仕様書の作成	5.1から5.3にて検討した内容より、共同利用システム構築仕様（案）を修正	C県、構築業務発注
5.5 システム業者へ発注	検討した発注形態よりシステム業者へ共同利用システム構築業務を発注	システム業者
5.6 維持管理事業者へ発注	「維持管理事業者へのシステム利用」及び「維持管理水準」を協議し、維持管理業務を発注	・システムを利用する ・補修業務の維持管理水準は「深さ5cm」とする 維持管理業務発注仕様（案）

2.3 試行環境の構築



構築環境 全体像

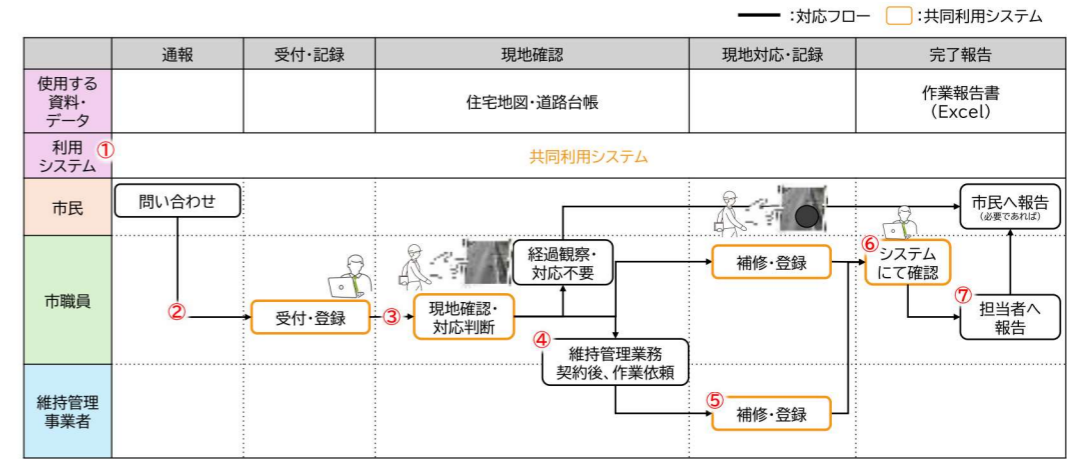


構築環境 導入効果



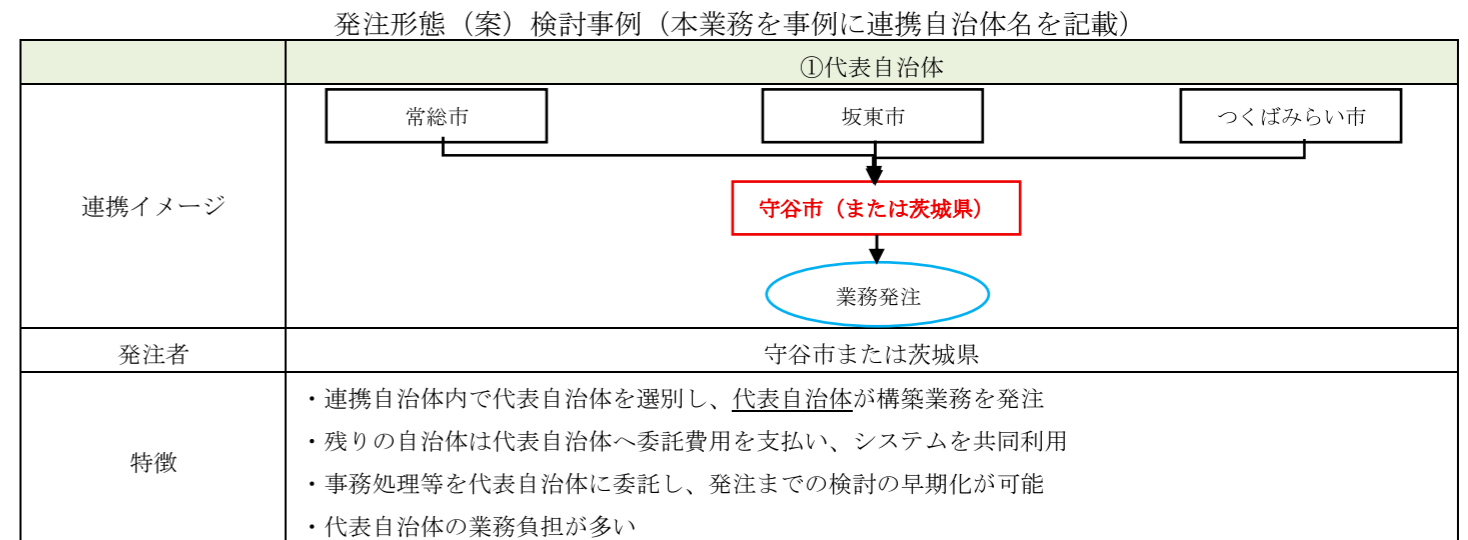
構築環境例 (道路施設維持管理システム)

5.2 モデルワークフローの統一



要望・陳情 モデルワークフロー

5.3 共同利用システムの発注形態の検討



5.4 共同利用システム構築仕様書の作成



共同利用システム構築業務発注仕様 (案)

5.6 維持管理事業者へ発注



維持管理業務発注仕様 (案)